



取扱説明書

シャワーベンチ B



目次

安全に関するご注意	1
1.部品	2
2.組立方法	2
3.お手入れの方法	3
4.保管についてのお願い	4
5.点検・保守	4
6.仕様	5
7.製造番号	5
8.保証とアフターサービス	6

このたびはカワムラサイクルのシャワーベンチをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は、商品を安全にご使用いただくために必要な注意事項や正しい使用方法が記載されています。

取扱説明書は適宜更新しております。最新版を弊社ホームページからダウンロードしていただけます。(<http://www.kawamura-cycle.co.jp/product/manual.htm>)

ご使用になる前に必ずお読みください。また、ご使用の際には必ず携帯していただき、必要なときにいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。




安全に関するご注意

ご使用になる前に必ずお読みください。

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

[表示マークの説明]

正しい取扱いに関する必要事項をシンボルマークで表示しています。

 警告	取扱いを誤った場合、死亡または、重傷にいたる可能性が想定される場合を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合、傷害にいたる可能性または、物的損害の発生が想定される場合を示しています。
 禁止	してはいけないことを示しています。

以下の注意点以外であっても、無理な使用はおやめください。事故の原因になります。



取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険が想定される場合および物質的損害のみの発生が想定されるもの

このシャワーベンチBは、体を洗ったり、シャワーを浴びる為に使用するベンチです。特にベンチの上に立ち上がったり、ベンチ以外の用途には使用しないで下さい。

乱暴な扱いはしないで下さい。ベンチに座ったまま引きずらない事。座ったままベンチを引きずると脚部パイプが破損したり、転倒する恐れがあります。

お湯を張った浴槽の中では、使用しないで下さい。浴槽内で使用する場合、特に座面より高い位置にお湯を張ると、座面ボードが浮き上がり、不安定になり危険です。また、座面ボードの中に水がしみ込み、抜けづらくなる場合があります。

かたよった体重のかけ方をしないでください。不安定になり危険です。

必ず、ベンチの中央に腰掛けて下さい。特に立ち上がる時など、片方だけに体重をかけすぎると転倒する恐れがあります。

勢いをつけて座らないで下さい。勢いをつけて座ると脚部パイプが破損したり、転倒する恐れがあります。また、背もたれに体重をかけすぎると転倒などの恐れがあり、危険です。

高さ調節の際は、脚部の高さ調節用のロックピン4ヶ所を脚先が同じ高さになるよう、確實（ロックピンが大きく飛び出た状態）に固定して下さい。ロックピンを深く押しすぎると中に入り込んでしまう場合があります。その場合は一度、脚先パイプを外し、ロックピンを出してから再度セットして下さい。ねじは、ご使用とともに緩みが出る場合があります。

ねじは、ご使用とともにゆるみが出る場合があります。時々ねじのゆるみの確認と、必要に応じて、ドライバーでねじを締め付け直して下さい。

ドライバーでねじを締め付ける場合、ねじ頭にキズが付キトガリなどが出た場合、そのトガリなどで指などを傷つける場合があります。組立完了後に必ず、ねじ頭を確認し、もしトガリ等が出た場合は、ヤスリ等をかけ、ねじ頭を滑らかにしてからご使用下さい。

万一、座面ボード、背もたれパイプ等に破損、変質の異常が現れた場合には、使用せずに、販売店までお問い合わせ下さい。

本製品の改造はしないで下さい。

1. 部品

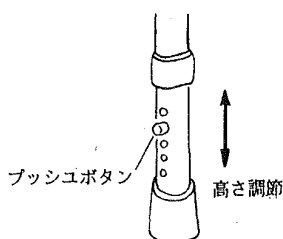
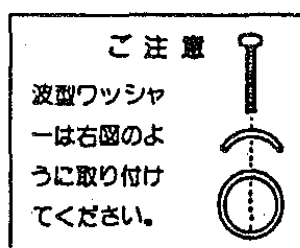
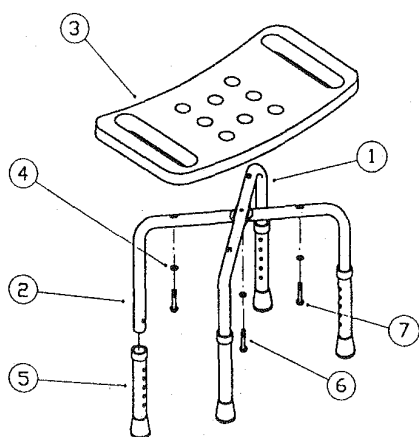
下記部品をご確認ください。

部品名	数
脚フレーム (のシール表示)	1
脚フレーム (のシール表示)	1
座面ボード (のシール表示)	1
波型ワッシャー	5
高さ調整パイプ	4
ネジ (長) M 6 × 3 8	1
ネジ (短) M 6 × 3 3	4

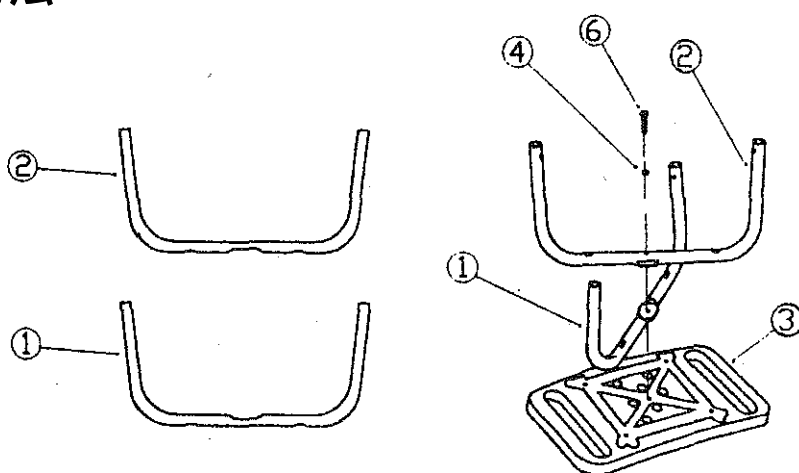
部品番号は組立手順の絵の番号に対応しております。

< 組立の前に >

1. 組立の際は、全部のネジを仮止めして下さい。最初からネジを固く締め付けますとパイプ等が歪み、組立られなくなる場合があります。
2. 合計 5ヶ所のネジを全て仮止めした後で、再度全てのネジをドライバーでしっかりと固定して下さい。
3. ご使用前に必ず全部のネジがしっかりと締め付けられているかご確認ください。

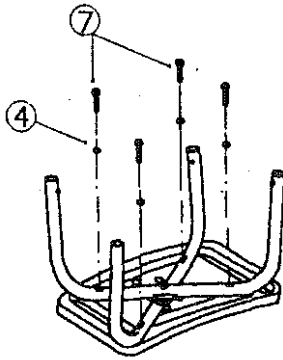


2. 組立方法



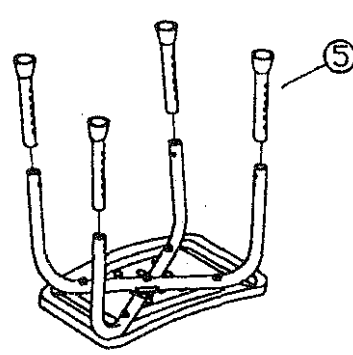
手順 1.

座面ボード の裏面を上にして脚フレーム ・ 脚フレーム の順で交差させて置きます。そのとき、座面シートの番号シール ・ と、脚フレームの番号 ・ を合わせてください。交差した中心部の穴どうしを合わせ、ネジ (長) を手で軽く締めて座面ボードに仮止めします。



手順 2.

脚フレームの4ヶ所のボルト穴を、波型ワッシャーとネジ(短)4本で仮止めした後、5ヶ所全てのネジをしっかり固定します。

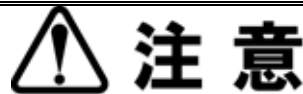


手順 3.

プッシュボタンを押して高さ調整パイプを脚フレームの先に取付けます。プッシュボタンを押して高さ調整パイプを上下に動かし、使いやすい高さの穴にボタンを合わせてください。このとき、4本の脚が同じ長さになるよう合わせてください。高さが同じでないとバランスを崩し転倒する恐れがあります。

座面の高さを調整できます。

座高さは2.5cmずつ、5段階に47cmまで上げることができます。
ロックピンを押し込んで脚の長さを調整してください。



注意

操作時、指をはさまないようにご注意ください。
浴室では、湯や石けんですべりやすく危険です。くれぐれもよく注意してご使用下さい。
4本の脚が同じ長さになるよう合わせてください。高さが同じでないとバランスを崩し転倒する恐れがあります。

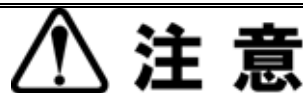
3.お手入れの方法

金属部分(フレーム)

凹凸のある部分の汚れ、頑固にこびり着いた汚れは、市販の中性洗剤を用いてください。
ご使用後は必ず乾燥させてください。

樹脂(プラスチック)部

樹脂部品には、市販の中性洗剤をご使用ください。

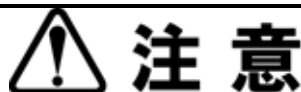


注意

シンナーやベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。
変質・変色・傷みの原因となります。
たわし、みがき粉および硬いブラシは使用しないでください。
傷みの原因となります。
熱湯やオゾンで洗浄しないでください。
故障・変質・変色の原因となります。

4.保管についてのお願い

シャワーベンチは安全な場所に保管してください。



下記のようなところにシャワーベンチや部品を放置しないでください。

- ・人通りのあるところ
- ・湿気の多いところ
- ・雨風の当たるところ
- ・海沿いの屋外（潮風の当たるところ）
- ・直射日光の当たる場所（車内も含む）
- ・ストーブなど火気を使用し高温になる場所
- ・子供がいたずらをする恐れのある場所
- ・非常口、消火器、消火栓の前

事故やサビ・破損の原因になります。

5.点検・保守

この製品を安全にお使いいただくためには、日ごろのお手入れと点検整備が必要です。

ネジの緩みはありませんか？

ネジ、ノブ類の緩みがないことを確認してください。ネジが緩んでいたら必ずしっかりと締めてください。締めてもすぐ緩む、締まらないなどの不具合があれば、直ちにご使用をお止め頂き、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

汚れていませんか？

ホコリなどで汚れたときはそのままにしておかず、早めに濡れ雑巾等でふき取ってください。汚れのひどいときは中性洗剤をお使いください。

変な音がしませんか？

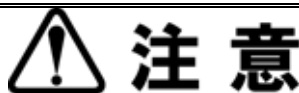
変な音がする場合、どこでその音が発生しているかを確認してください。原因が不明な場合、修理可能な場合はお買い上げの販売店までご連絡ください。

消耗部品の交換は必要ですか？

消耗部品の磨耗がないか確認し、磨耗が激しい場合には交換してください。

洗浄の際には、水、お湯または中性洗剤をご使用ください。

洗浄後は、乾燥させてください。カビやサビの原因になります。



スパナやドライバーなどの工具の使用にて締め付ける場合、薄手の手袋をご使用ください。異常が見つかったら、直ちにご使用を中止して販売店へご相談ください。

6.仕 様

シャワーベンチ B

寸法

外形： 幅 4 8 0 × 奥行 4 3 0 ~ 4 5 0 / mm 高さ 3 4 0 ~ 4 4 0 / mm
座面の高さ： 3 3 0 ~ 4 3 0 / mm

仕様

フレーム形式：折たたみ無し式
座面高さ：調節式

7.製造番号

アフターサービスなどを的確に受けるため、製造番号を記録しておいてください。
車体番号は右フレームに貼り付けられています。

車 種	
製 造 月	年 月

<シール貼付位置>



車種名



右フレームに貼付

****年 **月

株式会社 **カワムラサイクル**

8.保証とアフターサービス

弊社の定める保証とは、正常な使用状態において、故障が生じた場合に限り、無償にて修理を行うことをお約束するものです。

保証書

この商品には保証書を別途添付しております。返送登録用はがきに所定の事項を記入のうえ、商品購入後 1 ヶ月以内に当社へご返送ください。

保証期間はご購入日より 1 年間です。

保証期間後

ご購入の販売店にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

消耗部品

- ・脚部ゴム

保証の適用除外となる場合

- (a) ご使用による消耗品および取扱不注意による破損
例) ゴムの磨耗等
- (b) 地震、台風、水害などの天災および事故、火災による焼失・破損
- (c) お取扱の不注意、操作未熟ならびに故意または過失など誤って使用されたことによる破損
- (d) 保全上の不備および弊社の特約販売店以外で行った修理や改造等による破損
- (e) 弊社が指定する純正部品以外のパーツ等の使用により発生した破損
- (f) 特殊な状態での使用による破損
- (g) 製品の本来の使用目的にそぐわない使用による故障破損
- (h) 取扱説明書に従わずして生じた故障破損
- (i) 取扱説明書に禁じられている使用方法によって生じた故障
- (j) 保証書をご返送いただいていない未登録の製品
- (k) 日本国外でご使用の場合

補修用性能部品の最低保有期間

弊社はこの商品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5 年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理のご依頼

異常がある場合は、ご使用を中止しご購入の販売店にご依頼ください。

本製品を他人に譲る場合

この製品を他の方にお譲りになる時は、必ず本書もあわせてお渡してください。

一度使用したものは、原則として製品のお取り替えはできません。

異常や不具合が見つかったらご使用を中止して、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

地球の環境保護のため、廃棄するときそのまま放置しないで
各自治体の取り決めにしたがってください。

地球の環境保護のため、廃棄するときはそのまま放置しないで
各自治体の取り決めにしたがってください。



■本社	〒651-2411	兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1	TEL078-969-2800
■仙台サービスセンター	〒982-0023	宮城県仙台市太白区鹿野 3-1-1	TEL022-746-9540
■東京サービスセンター	〒110-0013	東京都台東区入谷 1-8-3	TEL03-3874-3511
■横浜サービスセンター	〒220-0073	横浜市西区岡野 2-12-9	TEL045-290-9585
■名古屋サービスセンター	〒487-0027	愛知県春日井市松本町 1-3-11	TEL0568-52-4800
■大阪サービスセンター	〒553-0004	大阪市福島区玉川 1-3-18 マックスビル 5階	TEL06-6479-2055
■本店サービスセンター	〒651-2411	兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1	TEL078-969-2820
■福岡サービスセンター	〒819-0055	福岡市西区生の松原 1-18-3	TEL092-882-4722
■神戸工場 ■神戸第二工場 ■いなみの工場			

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上の為に、一部予告なく変更することがあります。

修理・お手入れ・お取扱いなどのご相談は、まずお買い求めの販売店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、上記へ。